

2025 年度 第 17 回日韓政治思想学会共同学術会議

「言葉と暴力の政治思想」

開催日 2025 年 11 月 22 日

開催地 成均館大学校

10 時 00 分 開始

開会の辞：韓国政治思想学会 会長 ユン・ビ

祝 辞：日本・政治思想学会 代表理事 安武真隆

第 1 部 10 時 15 分～12 時 15 分

司会者 大久保健晴（慶應義塾大学）

報告者 （1 人 20 分）

松本彩花（北海道大学）

「シュミットとケルゼンにおける民主主義の概念と暴力的強制の問題」

朴鎮坤（誠信女子大学校）「言葉はいつ暴力となるか」

井上彰（東京大学）「Oppression, Civic Friendship, and the Dynamic Idea of Public Reason」

討論者 （1 人 10 分）

韓国側：ホン・チョルギ(統一研究院) → 松本報告

日本側：安武真隆（関西大学）→ 朴報告

韓国側：ホン・ソンミン(東亜大学校) → 井上報告

第 2 部 13 時 45 分～15 時 45 分

司会者 キム・ビョングオン（高麗大学校, 前韓国政治思想学会・会長）

報告者 （1 人 20 分）

金賢珠（圓光大学校）「象徴的暴力としての儒家と反暴力的言説としての道家の対立」

松田宏一郎（立教大学）「公権力が暴力を正当化する条件—穂積陳重と復讐の進化論」

ピョン・ソンホ（朝鮮大学校）「「革命の時間」と非常対策：1960～61 年」

討論者 （1 人 10 分）

韓国側：キ・ユジョン(ソウル大学校) → 松田報告

日本側 荻部直（東京大学）→ 金報告

大久保健晴（慶應義塾大学）→ ピョン報告

第3部 16時00分～18時00分

司会者 アン・ウェスン（嶺南大学校, 前韓国政治思想学会・会長）

報告者 (1人20分)

速水淑子（東京大学）「暴力も強制もない共同性の理念」

キム・ドンヘ（延世大学校）「言葉が暴力に流れないために：ケアの視点から」

榊原清玄（東京大学）「言語的不正義の暴力性——英語中心主義が生む害悪」

討論者 (1人10分)

韓国：アン・ヒョソン(大邱大学) → 速水報告

日本側：井上彰（東京大学）→キム報告

韓国：キム・チュンヨル(ソウル大学) → 榊原報告

閉会の辞：日本・政治思想学会 代表理事 安武真隆

閉会の辞：韓国政治思想学会 会長 ユン・ビ